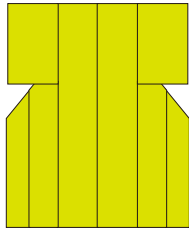
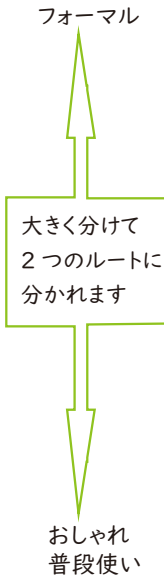


□帯の選び方



動機や目的(したい事、やりたい事)
 どんな「場」なのかが分かると
 「着物の種類」が決まります
 「今日」はどんな場所ですか?
 どんなどころでしょうか?



黒留袖
振袖
色留袖
訪問着
付下
御召
色無地
小紋
紬
綿
ウール

お洋服と一緒に
「装い」に
ルールがあります

帯の種類は
「袋帯」

礼装用の帯は金や銀が
たくさん使われたものが多いですね

このゾーンは、着物の柄にもよりますが帯合わせによって装いの雰囲気を変えることが可能です。帯をフォーマルにすれば、着姿はフォーマル(略礼装)に。おしゃれ帯を合わせれば、スーツ感覚の装いに。

帯の種類は
「袋帯」
「名古屋帯」
「半巾帯」

「趣味」や「好み」に合わせて
いろんな帯が楽しめます。種類もたくさん。
「装い」の
ルールは
大きく言えば
「自分」です

おしゃれ使いの帯です。ゴージャスな ↑
雰囲気の装いに(合わせる着物は付下げなど)



□小物の取り合わせ



着物と帯の組み合わせが決まったら
帯締めと帯揚げの取り合わせを
していきましょう!この小物でも
普段着使い ↔ 礼装用に分かれます



黒留袖
振袖
色留袖
訪問着
付下
御召
色無地
小紋
紬
綿
ウール

白
金
銀
それ以外

「留袖」は帯締めも帯揚げも「白」
が決まりです。「末広」(←扇のこと)
を帯と着物の間に差し込むのを忘れ
なく!「訪問着」や「付下げ」には
「金」や「銀」が入った模様の帯締
めや帯揚げを使用するのが無難です。
その時着る着物や帯の地色や柄の色を
参考にするとイイですよ。
「それ以外」と記してあるのは、
オシャレ着や普段着として着るときに
金や銀が入っていないものをお選び
になるようにオススメしています。
組み合わせは基本自由!これ面白いな
とか、この色が好きとか、リジナルの
感性で組み合わせせてみてください!

☆ここで選び方のコツ!

1. 鏡に映った着姿が「素敵だな」「格がいい」と思える価値観が大切です
2. 着物よりも帯はワンランク上のものを合わせるとお客様が思うよりも想像以上に「良いな」と思える着姿になれる傾向に
3. 着物も帯もそうですが、「価格」の高い低いで礼装用や普段着用などに分かれることはありません(とても高級だからといっても、紬は普段着使いの着物です)

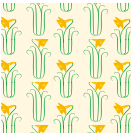
※帯はいいものをコーディネートするとワンランクUP!です

4. やっぱり不安という方は、伊と錦が味方におります。お持ちの帯でも、新しくお求めになる場合でも、お気軽にお尋ねください!その時は着物を一緒にご持参ください。
5. 着付のご依頼は伊と錦へ。自分で出来るように着付けを習いたい、帯結びを習いたい方はぜひ前結びの着付け教室にお越しください。
6. 帯締めは意外と目立つワンポイントになります。着姿をギュッと引き締めて見せたり、逆にほんわりと柔らかい印象を残したりします。
7. 帯揚げは胴の部分で着物と帯の間にチラッと見えるところです。春には明るい色にしたり、夏には涼しそうな色をもって来たり。チラリとさりげなく存在感を出して、そっと見えるところが特徴です。
8. お洋服もそうだと思いますが、お気に入りの着物を着るのに、色や柄だけじゃなく素材感だったり、着心地だったり、肌触りなどは「こだわりたい」部分です。今日は明るくいこうとか、春先っぽい組み合わせで行こうかななど、何でも良いので何かひとつテーマを決めてみると、結構楽しいコーディネートができますよ。

ご注文・ご依頼・ご相談などお気軽にお問い合わせください

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1-2-7
 TEL.0836-34-2450 Instagramもチェック!!





今回の「itokin timebank」は特別編

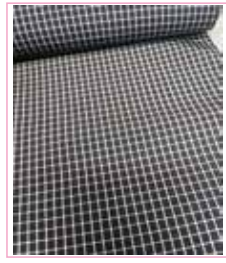
よく聞かれるお客様からの?????

という質問や疑問に答えますコーナーです

□こんな時何を着ていきますか？

[年齢不詳 女性 仮名：かなさん (落ち着いた雰囲気の方)
場所：おしゃれなカフェテラス]

スマホの e-book もいいけど、私は本屋さんで買った本を読む派。
好きな作家の小説をバックに入れて、ふと空いた時間にコーヒーでも
飲みながら読むのが好き。今日は久しぶりの休日。お天気もいいし、
どこかに出かけようとしている。



大事なのは「好み」
ですね。生地風は
着心地に、好きな柄
は自分らしさ



有意義な自分好みの
「時間」を過ごしたい

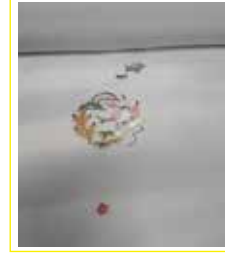
- ◇ほっこり温かい「着心地」がいいなら紬
- ◇可愛い「柄」が好きなら小紋

[50代 女性 仮名：よしこさん (明るい元気な方)
場所：ファミリーじゃない方のレストラン]

この前友達からお誘いの電話がかかってきた。美味しそうなお店が
できたから一緒に行ってみない？と。さて、どうしよう？
何を着ていこうか自宅で鏡を前にファッションショーがはじまります。



ファッションでよく
聞く「ひき算」は
付下げのことでは？
「粋」な着物



「素敵な自分」に変身！
こんな一面もわたしにはあるんです！

- ◇「わびさび」のある無地感の着物
- ◇エレガンスさのある「付け下げ」

[60代 女性 仮名：けいこさん (着付けを習い始めた方)
場所：ホテル]

今日は実は親族の結婚式。昨日新幹線に乗って前泊。
昨日、今日、明日とホテルの予約をしてちょっとした旅行気分。
せっかく着付けを習っているの、何か着てみたいと前もって
いくつか着物を選んでもってきた。



〇〇式には「礼装」を
趣味の時間には「場」にあわせて

- ◇親族の結婚式なら「やっぱり」留袖
- ◇意外とオールマイティー「スーツ感覚」御召
- ◇「センスで選ぶ」美しいきもの



カジュアルな着物には
「緋」のものが多いで
す。お顔映りの良い
洗練されたお着物は
本当に素敵ですよ。

※これらのストーリーに出演された皆さんは架空の人物です。よく聞かれる事に基づいてアレンジしています。紹介している着物は伊と錦にあります。
内容につきましては、弊店の考えであり、決まったルールというわけではありませんので参考に思ってもらえると嬉しいです。

